

共同した普及啓発について

○目的

- ・統一感を持った情報発信を行うことで訴求力を向上させるため、水素の PR を実施する際に重点的に発信すべき内容を取りまとめるとともに、共通の広報媒体を作成する。
- ・重点的な発信内容・共通の広報媒体を検討するために、WG を立ち上げ、具体化する。
- ・取りまとめた発信内容、共通の広報媒体は、チームとしての PR や各団体の取組に反映させる。

○実施内容

【重点的な発信内容の決定】（イメージ）

- ◆環境性能（使用時の CO₂ 排出量がゼロ、究極のクリーンエネルギー）
- ◆エネルギー供給源の多様化（様々な原料からつくることができる）
- ◆水素関連技術の先進性（先進テクノロジー、産業競争力の強化）
- ◆防災性（災害時などでも電気や熱を供給できる）

【共通の広報媒体】（イメージ）

- ◆チラシ・ポスター
- ◆FCV の認知度向上のための PR 用ロゴ

- ・実施内容の検討素材とするため、各メンバーの現在の普及啓発における重点的な発信内容及び広報媒体について整理・情報共有

○体制

WG の立ち上げ（WG 参加メンバーは別紙のとおり）

○今後の予定

- ・ 7 月～8 月 WG 開催：詳細検討、WG 案中間取りまとめ
- ・ 9 月 運営会議（第 2 回）：WG 案中間報告、重点的な発信内容・共通の広報媒体の取りまとめ
⇒各メンバーの具体的な取組に反映

普及啓発WG 参加メンバー

パナソニック株式会社

東京ガス株式会社

岩谷産業株式会社

トヨタ自動車株式会社

東京商工会議所

JXTG エネルギー株式会社

東芝エネルギーシステムズ株式会社

株式会社神戸製鋼所

本田技研工業株式会社

合計 9 団体